



設置場所の準備およびメンテナンス記録

このセクションには、スイッチの設置時に使用するサイト計画チェックリストとメンテナンスレコードが含まれています。



(注) スイッチに構成情報を問い合わせる方法の詳細については、[Cisco NX-OS 基本設定ガイド](#)を参照してください。

- [設置環境チェックリスト \(1 ページ\)](#)
- [担当者および設置場所の情報 \(3 ページ\)](#)
- [シャーシおよびネットワークの情報 \(4 ページ\)](#)

設置環境チェックリスト

スイッチを正常に稼働させ、適切な通気を保持し、作業を容易にするには、装置ラックまたはワイヤリングクローゼットの設置環境を整え、配置を決めることが重要です。次の表に、Cisco MDS 9396T スイッチの設置前に完了することが推奨される設置場所の準備作業を示します。

設置場所に必要な空調要件を決定するときには、熱放散を考慮してください。

表 1: 設置環境のチェックリスト

作業番号	準備作業	確認者	時刻	日付
1	設置場所の確認 <ul style="list-style-type: none"> • 広さおよびレイアウト • 床の表面仕上げ • 衝撃および振動 • 照明 • メンテナンス作業の容易さ 			
2	環境の確認 <ul style="list-style-type: none"> • 周囲温度 • 湿度 • 高度 • 空気の汚染 • エアーフロー 			
3	電源の評価： <ul style="list-style-type: none"> • 入力電源のタイプ • 電源コンセント¹ • 電源コンセントと機器の距離 • 電源モジュール用の専用回路 • 冗長電源モジュール用の専用（個別）回路 • 電源障害時用のUPS² 			

作業番号	準備作業	確認者	時刻	日付
4	アースの確認 <ul style="list-style-type: none"> • 回路ブレーカーの容量 • CO アース (AC 電源システム) 			
5	ケーブルおよびインターフェイス機器の確認 <ul style="list-style-type: none"> • ケーブルタイプ • コネクタタイプ • ケーブルの距離制限 • インターフェイス機器 (トランシーバ) 			
6	電磁干渉 (EMI) 評価 : <ul style="list-style-type: none"> • 信号の距離制限 • 設置場所の配線 • RFI³ レベル 			

1. シャーシに搭載した電源モジュールに、専用の AC 電源回路が用意されていることを確認してください。

2. UPS = Uninterruptible Power Supply (無停電電源装置)。

3. RFI = Radio Frequency Interference (無線周波数干渉)。

担当者および設置場所の情報

次のワークシートに、担当者および設置場所の情報を記録してください。

表 2: 担当者および設置場所の情報

担当者	
担当者の電話番号	
連絡先 E メール	
建物および設置場所の名称	
データセンターの位置	

設置フロアの位置	
住所（1）	
住所（2）	
市区町村郡	
都道府県	
郵便番号	
国	

シャーシおよびネットワークの情報

次のワークシートに、シャーシとネットワークに関する情報を記録してください。

契約番号:

シャーシのシリアル番号

製品番号:

スイッチの IP アドレス	
スイッチの IP ネットマスク	
ホスト名	
ドメイン名	
IP ブロードキャストアドレス	
ゲートウェイおよびルータのアドレス	
DNS アドレス	
モデムの電話番号	

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。